

事前準備作業

① ダウンロードファイルの解凍

まずは、ダウンロードファイルを解凍すると、**Report 作成支援ツール**フォルダが作成され、以下の**5**つのファイル(フォルダ含む)が表示されます。



② ログインユーザ追加

1、次に、ログインユーザを追加します。**Report 作成支援ツール**フォルダ内の“**Report 作成支援ツール**”を起動します。

以下のログイン画面が表示されるため、

ユーザ ID : kanri

パスワード : kanri

を入力し“ログインボタン”を押してください。



2、メインメニュー画面を表示するので、“ログインユーザ管理”を選択します。



次へ

3、ログインユーザの作成

新規でログインユーザを作成します。

ログインユーザ管理画面の赤枠にユーザ情報を入力し、“ユーザ追加ボタン”でログインユーザの登録を行います。追加したユーザはリストに表示されます。

・各入力項目の詳細は以下になります。

追加ユーザ名：入力した氏名はレポートの作成者、最終更新者として使われます。

追加ユーザID：ログインの際に使用するユーザIDになります。 ※半角で入力

追加パスワード：ログインの際に使用するパスワードになります。 ※半角で入力

追加ユーザ権限：プルダウンより“管理者”を選択してください。

※ユーザID パスワードは半角で入力して下さい。デフォルト入力文字は半角を設定しています。

“ユーザ追加ボタン”を押下すると入力したユーザ情報がリストに追加され、登録完了メッセージを表示します。

ユーザ追加後は、確認のため一旦ログアウトし、再度ログイン画面より作成したユーザID、パスワードでログインしてください。

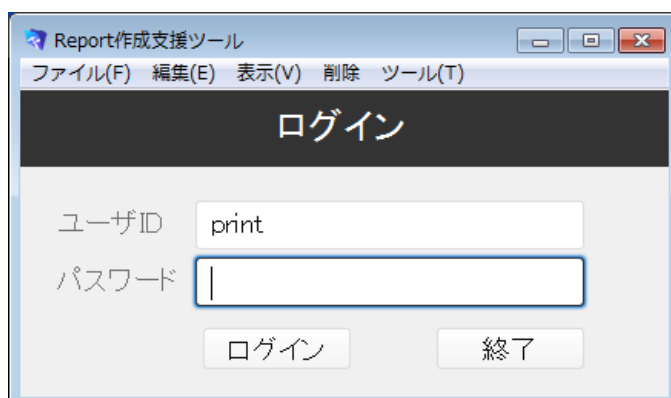
③ 印刷フォームの作成

次に印刷フォームのテンプレートを使って印刷フォームの作成を行います。

- 1、Report 作成支援ツールを起動後、ログイン画面から以下ユーザ（印刷フォーム編集ユーザ）でログインします。

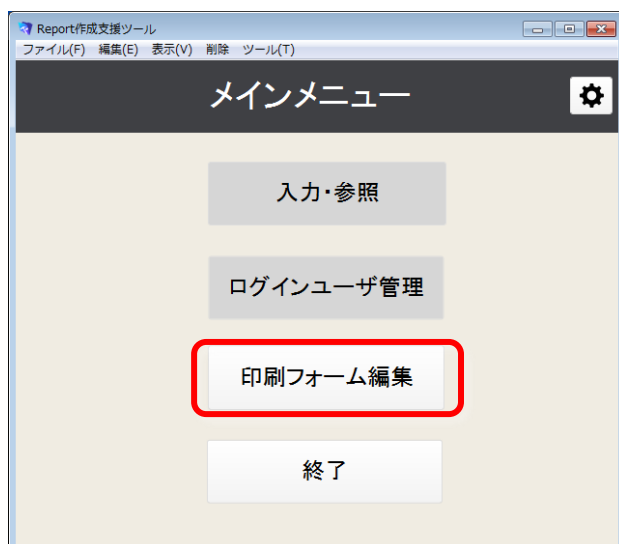
ユーザ ID : print

パスワード : print



- 2、メインメニューを表示後、“印刷フォーム編集ボタン”を選択します。

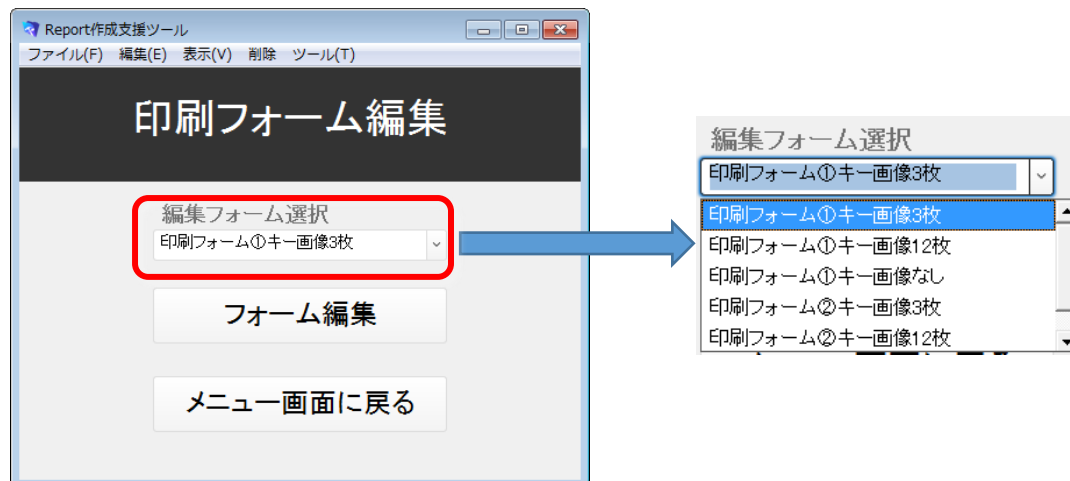
※印刷フォーム編集ユーザでは、レポートの入力参照やログインユーザ管理は行なえません。



次へ

3、印刷フォーム編集画面を表示します。

以下画面より、編集フォーム選択から編集対象の印刷フォームを指定し“フォーム編集ボタン”を押下します。今回の例では“印刷フォーム①キー画像 3 枚”を選択しています。



※印刷フォームの詳細については【④印刷フォーム種類について】を参照ください。

4、以下、印刷フォーム画面を表示します。次に“レイアウト編集ボタン”を押します。

Report作成支援ツール Ver1.0

1 / 307
該当件数 (未ソート)
レコード

すべてを表示 新規レコード レコード削除 検索 ソート

レイアウト: print_form1_1 表示方法の切り替え: プレビュー

レイアウトの編集

検査報告書

患者ID 患者名 年齢 性別 検査日

<アクセス権があ	<アクセス権がありません>	<アクセ	<アク	<アクセス権
----------	---------------	------	-----	--------

モダリティ 検査部位 作成者 作成日

<アクセ	<アクセス権があ	<アクセス権がありません	<アクセス権
------	----------	--------------	--------

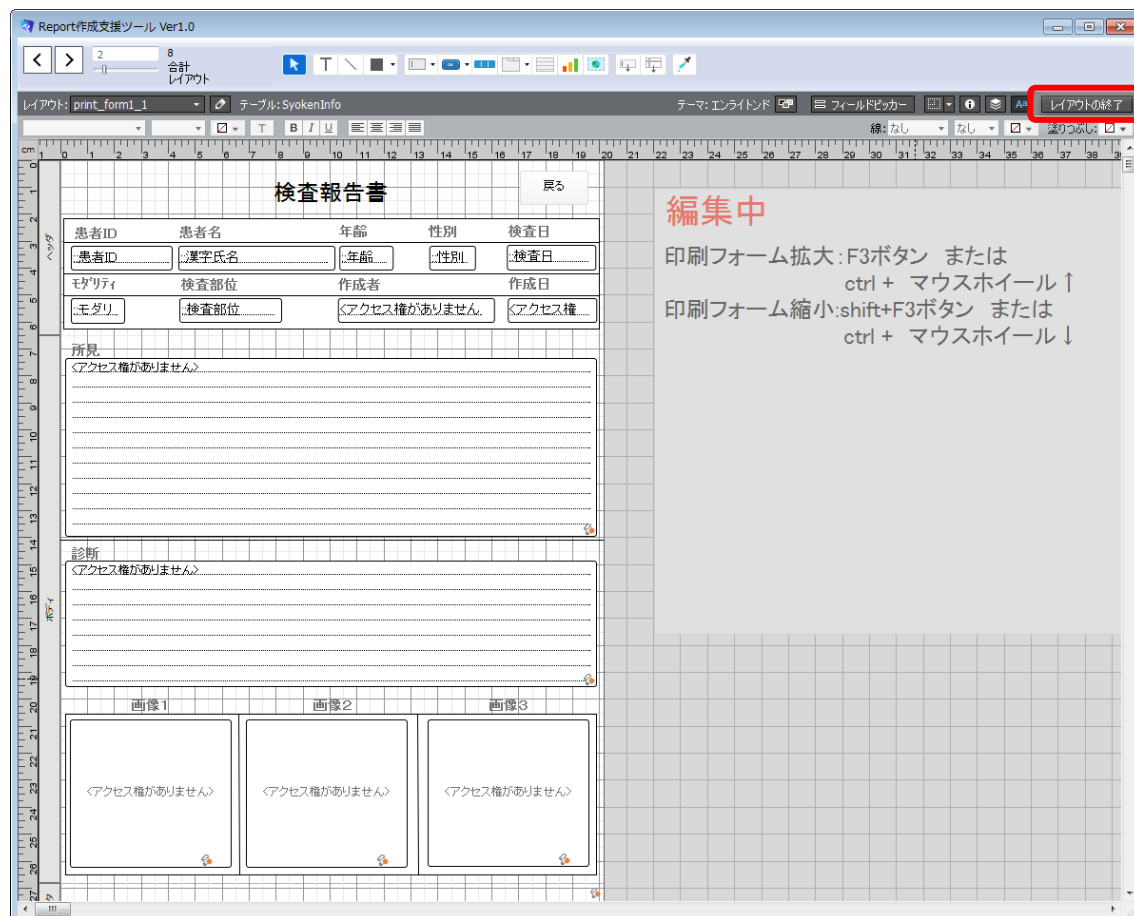
所見

<アクセス権がありません>

次へ

5、レイアウトモードに移行し、印刷フォームの編集が可能になります。

レイアウトモードではレイアウトの変更、表示枠のサイズ変更、タイトル名の変更、文字サイズ、文字色や不要項目の削除も可能です。項目の削除については、印刷フォームの枠外に移動させる事で印刷されません。レイアウトの拡大縮小は、キーボードの”F3”で拡大、”shift+F3”で縮小となります。フォーム作成後は画面右上の“レイアウトの終了”ボタンを押して下さい。



レイアウトモードの使用方法、インスペクタ、書式設定などの詳細については、ファイルメーカーのホームページまたは書籍にてご確認ください。

次へ

6、レイアウト終了ボタン押下後、以下の画面を表示しますので、作成した印刷フォームを確認するため“プレビュー”ボタンを押下します。

Report作成支援ツール Ver1.0

1 / 307 該当件数 (未ソート) レコード

すべてを表示 新規レコード レコード削除 検索 ソート

レイアウト: print_form1_1 表示方法の切り替え: [アイコン] [アイコン] [アイコン] **プレビュー** [アイコン] レイアウトの編集

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

検査報告書 戻る

患者ID	患者名	年齢	性別	検査日
<アクセス権があ	<アクセス権がありません>	<アクセ	<アク	<アクセス権
モダリティ	検査部位	作成者	作成日	
<アクセス	<アクセス権があ	<アクセス権がありません	<アクセス権	

所見
<アクセス権がありません>

プレビュー画面を確認し、問題無ければ“プレビュー終了”ボタンを押します。

Report作成支援ツール Ver1.0

1 / 307 合計 1 ページ

印刷 PDF ファイルとして保存 印刷設定 Excel ファイルとして保存

レイアウト: print_form1_1 表示方法の切り替え: [アイコン] [アイコン] [アイコン] **プレビューの終了** [アイコン]

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

検査報告書

患者ID	患者名	年齢	性別	検査日
<アクセス権があ	<アクセス権がありません>	<アクセ	<アク	<アクセス権
モダリティ	検査部位	作成者	作成日	
<アクセス	<アクセス権があ	<アクセス権がありません	<アクセス権	

所見
<アクセス権がありません>

最後に“戻る”ボタンで印刷フォーム編集画面に戻ります。追加で別の印刷フォームを作成する場合は、印刷フォーム編集画面より再度行ってください。

Report作成支援ツール Ver1.0

1 / 307 該当件数 (未ソート) レコード

すべてを表示 新規レコード レコード削除 検索 ソート

レイアウト: print_form1_1 表示方法の切り替え: [アイコン] [アイコン] [アイコン] プレビュー

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

検査報告書 **戻る**

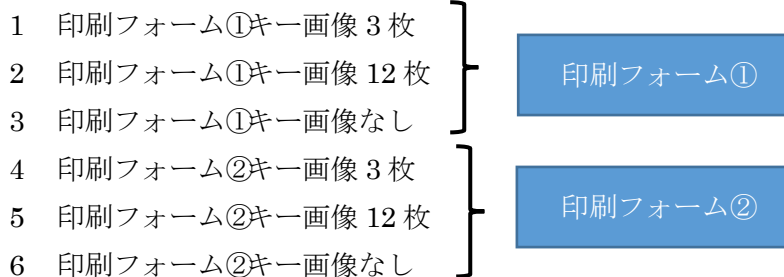
患者ID	患者名	年齢	性別	検査日
<アクセス権があ	<アクセス権がありません>	<アクセ	<アク	<アクセス権
モダリティ	検査部位	作成者	作成日	
<アクセス	<アクセス権があ	<アクセス権がありません	<アクセス権	

所見

④ 印刷フォーム種類について

印刷フォームの作成にあたり、事前に用意している印刷フォームのテンプレートですが、”印刷フォーム①”、”印刷フォーム②”の 2 種類と、キー画像枚数ごとに各種 3 パターンで計 6 種類用意しています。

・印刷フォームテンプレート

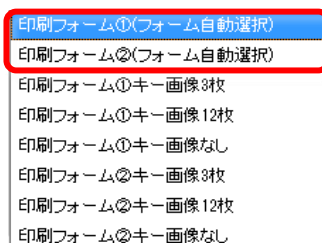


印刷フォームを作成する際は、テンプレートの”印刷フォーム①”と”印刷フォーム②”の内容を確認し、施設側で使用している印刷フォームにより近いフォームを使用してください。

・印刷フォーム自動選択機能について

本ツールはレポート印刷時、キー画像枚数に応じて印刷フォーム（キー画像 3 枚用、キー画像 12 枚用、キー画像なし）を自動で選択する機能があります。印刷フォームの自動選択は、レポート入力画面の印刷フォーム選択プルダウンより、図の赤枠の“印刷フォーム①（フォーム自動選択）”または“印刷フォーム②（フォーム自動選択）”を選ぶ事で機能します。印刷フォーム自動選択を使用する場合、印刷フォームテンプレートから編集するフォーム①or②を選び、選んだ印刷フォームのキー画像 3 枚用、キー画像 12 枚用、キー画像なしの 3 パターンを作成する必要があります。印刷フォーム自動選択を使用しない施設については(例えばキー画像は 1 枚のみの施設など)、必要な印刷フォームのみ作成してください。

・レポート入力画面印刷フォーム選択プルダウン



※印刷フォーム編集で、キー画像の枚数を変更する場合は、印刷フォームの自動選択機能は利用できません。また、印刷フォーム選択プルダウンの項目名称についても変更は出来ません。

以上